

別記様式第1号の7（第33条の18関係）

工事整備対象設備等着工届出書

届出日を記入

年 月 日

千葉市消防長 殿

届 出 者

住 所

氏 名

消防設備士の住所、氏名を記入

工 事 の 場 所	工事を行う防火対象物の住所を記入					
工 事 を 行 う 防 火 対 象 物 の 名 称	工事を行う防火対象物の名称を記入 テナント工事の場合、防火対象物の名称及びテナント名称を記入					
工事整備対象設備等の種類	工事を行う消防用設備等の種類（名称）を記入					
工事等の工事整備対象施工者	住 所	工事を施工する者の住所及び電話番号を記入 電話（ ）				
	氏 名 〔法人の場合は名称及び代表者氏名〕	工事を施工する者の氏名（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）を記入				
設備士	免 状 の 種 類 及 び 指 定 区 分	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種4類 乙	千葉都道府県	H20年1月19日 第 00025 号	受講地	受講年月
工 事 の 種 別		①新設      2 増設      3 移設      4 取替え 5 改造      6 その他      該当する項目を○印で囲む				
着 工 予 定 日	工事に着手する年月日を記入			完成予定日	工事（設置）が完成する予定年月日を記入	
※受 付 欄				※経 過 欄		
網掛け部分の記載は不要						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 工事の種別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。  
3 ※印の欄は、記入しないこと。

実施する工事に関して、消防設備士の免状の種類、交付年月日、交付番号及び講習受講状況等を記入

## 別記様式 2

屋内消火栓設備・屋外消火栓設備  
水噴霧消火設備・泡消火設備 } の概要表

水 源	専用・兼用		種 別	地下ピット・床置き・その他 ( )		有効水量 (当該設備用)		6.0m <sup>3</sup>		
加 圧 送 水 装 置	ポンプ方式	ポンプ、電動機	専用・兼用		口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力					
			電圧	400V	65φ × 300 L/min × 152m × 18.5kw					
	ユニット型	呼 水 装 置	有・無		有効容量	100L	減水警報の表示場所	1階防災センター		
		起動用圧力タンク	有・無		容 量	L	ポンプ設置場所	地下3階ポンプ室		
	架水槽方式	有効落差	m	圧力水槽方式	加圧圧力	MPa	内容積	m <sup>3</sup>		
屋内消火栓	1号	56個	2号	個	易操作性1号	個	合 計	56個		
屋外消火栓	個		ホース	長さ	m	本	表示灯	専用・兼用		
噴霧ヘッド	標準放射量		L/min		標準放射圧力	MPa	放射角度	°		
泡放出口	フォームヘッド		個		フォームウォーター・スプリンクラーヘッド		個			
	高発泡用泡放出口		個		泡ノズル		個	その他 ( )	個	
泡消火設備の方式	固定式 (全域・局所) ・ 移動式		高発泡・低発泡		一斉開放弁		A 個			
泡 消 火	種別	たん白泡・合成界面活性剤・水成膜泡		貯蔵量	L	希釈容量濃度	%			
薬 剤	混合方式	差圧混合方式・管路混合方式・圧入混合方式・ポンプ混合方式・その他 ( )								
放 水 (出・射) 区 域	区域数 区域	最大	放水 (出・射) 面積	m <sup>2</sup>	放水 (出・射) 量	300 L/min	放出体積	—m <sup>3</sup>		
		最小	放水 (出・射) 面積	m <sup>2</sup>	放水 (出・射) 量	150 L/min	放出体積	—m <sup>3</sup>		
起動装置	ポンプ起動方式	自火報発信機・専用スイッチ・起動用水圧開閉装置・流水検知装置・その他								
	起動感知方式	スプリンクラーヘッド・感知器・その他 ( )							手動式開放弁	
自 動 警 報 装 置	流水検知装置	A	個	圧力検知装置	個	その他				
配 管	立上がり管口径	65A	材質	JIS G 3452 (白)		専用・兼用 ( )	設備			
	止水弁	JIS B 2011	逆止弁	JIS B 2011		その他 ( )				
ブー ス ポ ン プ	ポンプ、電動機	口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力					補助水槽			
		φ × L/min × m × kw					m <sup>3</sup>			
		φ × L/min × m × kw					m <sup>3</sup>			
電 源	常用電源	単相・三相	AC 400V		電灯回路・動力回路					
		DC	V	AH	充電方式	トリクル・浮動	使用別	専用・共用		
	非常電源	自家発電設備	単相	三相	AC・DC	400V 850kVA	使用別	専用・共用		
		蓄電池設備	DC	V	AH	充電方式	トリクル・浮動	使用別	専用・共用	
	非常電源専用受電設備		単相・三相 AC V							
配 線	常用電源回路	露出ケーブル・電線管露出・電線管埋設・その他 ( )								
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管埋設・その他 ( )								
	警報回路	耐熱電線・電線管露出・電線管埋設・その他 ( )								
	その他の回路	IV電線・露出ケーブル・電線管露出・電線管埋設・その他 ( )								
その他										

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。

## 別記様式 3

スプリンクラー設備の概要表

水 源	専用・兼用		地下ピット・床置き・その他 ( )		有効水量 (当該設備用)		20m <sup>3</sup>		
加圧送水装置	ポンプ方式	ポンプ、電動機	専用・兼用		口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力				
		電圧	400V		100φ × 900L/min × 150m × 50kw				
		呼水装置	有・無		有効容量	100L	減水警報の表示場所	防災センター	
	ユニット型	起動用圧力タンク	有・無		容 量	100L	ポンプ設置場所	地下1階ポンプ室	
	高架水槽方式	有効落差	m		圧力水槽方式	加圧圧力	MPa	内容積 m <sup>3</sup>	
スプリンクラーヘッド等	閉鎖型 (高感度) (温度	℃	個)	(温度	℃	個)	減 圧 弁		
	閉鎖型 (標準型) (温度	72℃	100個)	(温度	℃	個)	有・無		
	小 区 画 型 (温度	℃	個)	(温度	℃	個)			
	側 壁 型 (温度	℃	個)	(温度	℃	個)			
	開放型ヘッド	個 ・ 補助散水栓				個			
設備の方式		湿式・乾式・予作動式		自動警報装置	流水検知装置 150A 11個・圧力検知装置 個				
ポンプ起動方式		起動用水圧開閉装置・流水検知装置・その他 ( )							
起動感知方式		スプリンクラーヘッド・感知器・その他 ( )		手動式開放弁	送水口 (双口型 1個)				
一 斉 開 放 弁		A 個		電 動 弁 等	A 個				
配 管	管	立上がり管口径	100 A		材質	JIS G 3452 (白)		専用・兼用 ( 設備)	
	弁 類	止水弁	JIS G 2011		逆止弁	JIS G 2011		その他 ( )	
放水型ヘッド		固定式 ( 個)・可動式 ( 個)		一斉開放弁	A 個				
加圧送水装置	放水型ヘッド ポンプユニット型	ポンプ、電動機	専用・兼用		口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力				
		電圧	V		φ × L/min × m × kw				
		呼水装置	有・無		有効容量	L	減水警報の表示場所		
		起動用圧力タンク	有・無		容 量	L	ポンプ設置場所		
起 動 感 知 方 式		感知器・走査型の感知器・その他 ( )							
配 管	管	立上がり管口径	A		材質	専用・兼用 ( 設備)			
	弁 類	止水弁	逆止弁		その他 ( )				
ポンプ	ブースター	ポンプ、電動機	口径 × 吐出量 × 全揚程 × 出力		補助水槽				
			φ × L/min × m × kw		m <sup>3</sup>				
			φ × L/min × m × kw		m <sup>3</sup>				
補助 加圧 装置	ポンプ、電動機	φ × L/min × m × kw							
		φ × L/min × m × kw							
		φ × L/min × m × kw							
電 源	常用電源	単相 ・ 三相 AC 400V		電灯回路 ・ 動力回路					
		DC V AH	充電方式	トリクル ・ 浮動	使用別	専用・共用			
	非常電源	自家発電設備	単相 ・ 三相 AC ・ DC 400V 1000kVA		使用別	専用・共用			
		蓄電池設備	DC V AH	充電方式	トリクル ・ 浮動	使用別	専用・共用		
	非常電源専用受電設備	単相 ・ 三相 AC V							
配 線	常用電源回路	露出ケーブル、電線管露出、電線管理設、その他 ( )							
	非常電源回路	耐火電線、電線管露出、電線管理設、その他 ( )							
	警 報 回 路	耐熱電線、電線管露出、電線管理設、その他 ( )							
	そ の 他 の 回 路	IV電線、露出ケーブル、電線管露出、電線管理設、その他 ( )							
その他									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。

## 別記様式 4

不活性ガス消火設備・ハロゲン化物消火設備  
 粉末消火設備 } の概要表

放出方式	全域放出方式・局所放出方式・移動式		制御盤設置位置						
貯蔵容器等	蓄圧（高圧式・低圧式・その他（ ））・加圧								
起動方式	手動電気式・手動ガス式・自動式								
音響警報	音声・サイレン・音声＋サイレン・ブザー・その他（ ）								
放出表示灯	設置個数	箇所	回転灯等	設置個数	箇所	赤色表示灯 専用・兼用			
消火剤	種 別	粉末（第3種）		設置場所	駐車場				
	容器別数量 33kg × 容器本数 2 本 kg × 容器本数 本 = 総数量 66kg								
加圧用ガス	窒素ガス・二酸化炭素		数量	1.25 m <sup>3</sup> ・L・kg		容器本数 2 本			
配 管	管								
	弁 類	選択弁・放出弁・減圧弁・閉止弁・その他（ ）							
出 区 域	区域数	最大	放出面積 m <sup>2</sup>	放出率 kg/s	放出体積 m <sup>3</sup>				
	区域	最小	放出面積 m <sup>2</sup>	放出率 kg/s	放出体積 m <sup>3</sup>				
移動式消火設備の数		2 箇所							
電 源	常用電源	単相・三相 AC V 電灯回路・動力回路							
		DC V AH	充電方式	トリクル・浮動	使用別	専用・共用			
	非常電源	自家発電設備 単相・三相 AC・DC V kVA		使用別	専用・共用				
		蓄電池設備 DC V AH	充電方式	トリクル・浮動	使用別	専用・共用			
配 線	常用電源回路	露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他（ ）							
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管理設・その他（ ）							
	警報回路	耐熱電線・電線管露出・電線管理設・その他（ ）							
	その他の回路	IV電線・露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他（ ）							
	放出区域名	階	面 積	体 積	換 気 口	換 気 装 置	排 出 措 置	消火剤量	ヘッド数
1	駐車場	1	430.93m <sup>2</sup>	1075m <sup>3</sup>	有（閉）・無	有（停）・無	機械・自然	66kg	2個
2			m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	有（閉）・無	有（停）・無	機械・自然	kg	個
3			m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	有（閉）・無	有（停）・無	機械・自然	kg	個
4			m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	有（閉）・無	有（停）・無	機械・自然	kg	個
5			m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	有（閉）・無	有（停）・無	機械・自然	kg	個
6			m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	有（閉）・無	有（停）・無	機械・自然	kg	個
7			m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	有（閉）・無	有（停）・無	機械・自然	kg	個
その他									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。

## 別記様式 5

自動火災報知設備の概要表

(その1)

感	機 種				蓄積	自動	遠隔	種別	個数
	差動 式 スポット 型 ( )							2種	50
	型式番号 感 第 10～1号		製 造 会 社 名		〇〇防災				
	定温 式 スポット 型 ( 防水 )							特種65°	2
	型式番号 感 第 10～2号		製 造 会 社 名		〇〇防災				
	定温 式 スポット 型 (防水・防爆 )							1種75°	15
	型式番号 感 第 9～6号		製 造 会 社 名		〇〇防災				
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
知	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
器	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
	型式番号 感 第 号		製 造 会 社 名						
	式 型 ( )								
発 信 機	屋内型 P型 1 級 20 個		型式番号 発第9～9号		製造会社名		〇〇防災		
	屋外型 型 級 個		型式番号 発第 号		製造会社名				
表 示 灯	AC20V 20個								
中 継 器	種 別		回線数	電 源 供 給 方 式				設置台数	
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 6～1号)		4	専用 (予備電源24V10AH)・受信機・その他 ( )				6	
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 号)			専用 (予備電源 V AH)・受信機・その他 ( )					
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 号)			専用 (予備電源 V AH)・受信機・その他 ( )					
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 号)			専用 (予備電源 V AH)・受信機・その他 ( )					
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 号)			専用 (予備電源 V AH)・受信機・その他 ( )					
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 号)			専用 (予備電源 V AH)・受信機・その他 ( )					
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 号)			専用 (予備電源 V AH)・受信機・その他 ( )					
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 号)			専用 (予備電源 V AH)・受信機・その他 ( )					
	自動・遠隔・アナログ・その他 (型式番号中第 号)			専用 (予備電源 V AH)・受信機・その他 ( )					
製 造 会 社 名									

## 別記様式 5

(その2)

受信機	蓄積式・二信号式・アナログ式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・その他（ ）										
	P・GP型1級26／50回線 R・GR型 自火報点数 点 その他（ ）点数 点 予備点数 点										
	予備電源 (DC 24V30AH)			設置場所		1階 防災センター室					
	型式番号 受第4-21号			製造会社名		〇〇防災株式会社					
表示器	／			回線	台	自火報点数	点	その他点数	点	予備点数	点
	／			回線	台	自火報点数	点	その他点数	点	予備点数	点
電源	常用電源	単相・三相 AC 100 V 非常電源専用受電設備回路・電灯回路・動力回路									
		DC V AH 充電方式 (トリクル・浮動) 使用別 (専用・共用 ( ))									
	非常電源	非常電源専用受電設備 単相・三相 AC100V									
		蓄電池設備 DC V AH 充電方式 (トリクル・浮動) 使用別 (専用・共用 ( ))									
音響装置	主音響装置 (内蔵されているものは除く)	ベル・サイレン・電子ブザー・音声合成・その他 ( )									
		鐘径100mm	定格DC 24V 30mA 1個								
		型式番号 ( ) 製造会社名									
		型式番号 ( ) 認定番号 ( )			製造会社名						
	地区音響装置	ベル・サイレン・電子ブザー・スピーカー・その他 ( )									
		鐘径100mm	定格DC 24V 10mA 31個 80dB								
	音声切替装置	型式番号 ( ) DC V			製造会社名						
		常用電源	単相 AC V 非常電源専用受電設備回路・電灯回路								
配線	非常電源	蓄電池設備 DC V AH 充電方式 (トリクル・浮動)									
	常用電源回路	ケーブル露出・電線管露出・電線管理設・その他 ( )									
	非常電源回路	耐大電線・電線管露出・電線管理設・その他 ( )									
	警報回路	耐熱電源・電線管露出・電線管理設・その他 ( )									
その他回路	IV電線・ケーブル露出・電線管露出・電線管理設・その他 ( )										
関連設備	消火設備 ( 消火栓 )・火災通報装置・誘導灯信号装置										
	非常警報設備・放送設備・その他 ( )										
工事者区分	電源工事	長洲電気株式会社									
	配線工事	長洲防災株式会社									
	配線工事										
	配線工事										
	機器の取付け工事	長洲防災株式会社									
その他											

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。
- 3 感知器記入欄の ( ) 内は、その機能又は性能を記入すること。
- 4 関連設備の消火設備 ( ) 内は、その設備等の種類を記入すること。

## 別記様式 6

消防機関へ通報する火災報知設備の概要表

火 災 通 報 装 置	品 名 ・ 型 式	R - 1 1 9		型式番号	火通 - 1 1 1 号	
	製 造 会 社 名	長洲通信株式会社				
	設 置 場 所	1 階 防災センター 室				
	遠 隔 起 動 装 置	設 置 場 所	電 話 機 付 ( 2 台 )	(1) 2 階	(2) 3 階	(3)
				(4)	(5)	(6)
		電 話 機 な し ( 台 )	(1)	(2)	(3)	
			(4)	(5)	(6)	
	選 択 信 号 送 出 方 式	DP方式 (10PPS、20PPS) ・ PB方式				
	自 動 火 災 報 知 設 備 連 動	有 ・ 無				
	常 用 電 源	AC 1 0 0 V				
予 備 電 源	DC 2 4 V 0 . 8 AH					
M型発信機	設 置 場 所	基				
工事者区分	電 源 工 事	長洲通信株式会社				
	配 線 工 事	長洲通信株式会社				
	機 器 の 取 付 工 事	長洲通信株式会社				
	工事担当者 (電話工事)	氏名	長洲 一美	資格	工事担任者	
そ の 他						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。
- 3 工事者区分欄には、設備会社名等を記入すること。

## 別記様式 7

ガス漏れ火災警報設備の概要表

検知器	検知対象ガス	空気より軽い都市ガス	空気より重い都市ガス	その他のもの	
	個数	7 個	個	個	
中継器	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>4 回線 2 個 電源</span> <span>専用方法 受信機供給方法 その他の方法</span> <span>予備電源</span> <span>V</span> <span>AH</span> </div>				
受信機	区分	GR 型	回線数	7 / 8 回線	
	附属装置			附属回路	
	予備電源	DC 24 V	10 AH	設置場所	1 階 防災センター
電源	常用電源	<input checked="" type="radio"/> 単相 ・ 三相 AC 100 V 電灯回路 ・ 動力回路			
		DC V AH	充電方法	トリクル・浮動	使用別 専用 ・ 共用
	非常電源	蓄電池設備	充電方法	トリクル・浮動	使用別 専用 ・ 共用
		DC V AH	インバーター出力	VA	
警報装置	音声警報装置	増幅器出力	スピーカー個数	非常用放送設備と兼用	
		定格 W	個	有 ・ 無	
	ガス漏れ表示灯	中継器附属のもの		その他のもの	
		個		個	
	検知区域警報装置	検知器附属のもの		その他のもの	
		7 個		個	
配線	常用電源回路	<input checked="" type="radio"/> 露出ケーブル ・ <input checked="" type="radio"/> 電線管露出 ・ <input checked="" type="radio"/> 電線管理設 ・ その他 ( FP-5.5 )			
	非常電源回路	<input checked="" type="radio"/> 耐火電線 ・ <input checked="" type="radio"/> 電線管露出 ・ <input checked="" type="radio"/> 電線管理設 ・ その他 ( FP-5.5 )			
	検知器回路	<input checked="" type="radio"/> 耐熱電線 ・ <input checked="" type="radio"/> 電線管露出 ・ <input checked="" type="radio"/> 電線管理設 ・ その他 ( HP-1.2 )			
	警報装置回路	<input checked="" type="radio"/> 耐熱電線 ・ <input checked="" type="radio"/> 電線管露出 ・ <input checked="" type="radio"/> 電線管理設 ・ その他 ( HP-1.2 )			
	その他の回路	IV電線 ・ 露出ケーブル ・ 電線管露出 ・ 電線管理設 ・ その他 ( AE-0.9 )			
工事者区分	電源及び配線	長洲電気株式会社	機器取付	長洲防災株式会社	
製造者名	受信機製造会社	〇〇防災株式会社		型式番号 受第4～20号	
	中継器製造会社	〃		型式番号 中第2～26号	
	検知器製造会社	〇〇電気株式会社			
その他					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。



## 別記様式 8

## 避難器具の概要表

防火対象物の概要								
名 称	長洲マンション第2			所 在 地	千葉市中央区長洲〇ー△ー□			
用 途	共同住宅			階数（階層）	地上 10 階 地下 階 塔屋 1 階			
主 要 構 造 部	耐火構造・ <del>準耐火構造</del> ・その他（ <del>                    </del> ）				延べ面積	2,756.80 m <sup>2</sup>		
避難器具の概要								
階 別	床 面 積	用 途	収容人員	無窓該当	階段の数	減 免 数	設 置 数	避難器具の種別（個数）
2	250.63	共同住宅	13	該	1		2	は (2)・袋 ( )・緩 ( )
3	〃	〃	〃	該	1		2	は (2)・袋 ( )・緩 ( )
4	〃	〃	〃	該	1		2	は (2)・袋 ( )・緩 ( )
5	〃	〃	〃	該	1		2	は (2)・袋 ( )・緩 ( )
6	〃	〃	〃	非	1		2	は (2)・袋 ( )・緩 ( )
7	〃	〃	〃	非	1		2	は (2)・袋 ( )・緩 ( )
8	〃	〃	〃	非	1		2	は (2)・袋 ( )・緩 ( )
9	172.43	〃	10	非	1		2	は (2)・袋 ( )・緩 ( )
10	164.81	〃	8	非	1		1	は (1)・袋 ( )・緩 ( )
避難器具の種別	避難はしご							
型 式 番 号	第 63 ～ 2 号			第 ～ 号		第 ～ 号		第 ～ 号
設置場所の状況 (用途、構造等)	共同住宅 RC造							
開口部の大きさ 縦 × 横 (c m)	60×60			×		×		×
腰 高 (c m)								
操作面積 (m <sup>2</sup> )	9							
固 定 位 置	スラブ							
固 定 方 法	アンカーボルトにて緊結							
固定部材にかかる設計荷重 (kN)								
固定部材の許容応力 (kN)								
その他	物干し、給湯器は、降下障害にならないようにする							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 避難器具の種別（個数）欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の（ ）内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。

## 別記様式 9

## 総 合 操 作 盤 の 概 要 表

品 名 ・ 型 式		J T B 6 6 1	
音 響 装 置		<input type="checkbox"/> ベル ・ <input type="checkbox"/> ブザー ・ <input checked="" type="checkbox"/> 音声警報 ・ その他 ( )	
表 示 方 法		<input checked="" type="checkbox"/> CRT ・ <input checked="" type="checkbox"/> グラフィックパネル ・ <input type="checkbox"/> 窓 ・ その他 ( )	
製 造 会 社 名		虎ノ門KK	
監視場所 (副監視) (遠隔監視)		1 階 防災センター 室	
電 源	常用電源	AC 200 V	
	非常電源	<input type="checkbox"/> 非常電源専用受電設備・ <input checked="" type="checkbox"/> 非常電源 (自家発電設備) ・ <input type="checkbox"/> 蓄電池設備 DC V AH	
消 防 用 設 備 等	<input checked="" type="checkbox"/> 屋内消火栓設備		<input checked="" type="checkbox"/> スプリンクラー設備
	<input checked="" type="checkbox"/> 水噴霧消火設備		<input type="checkbox"/> 水噴霧消火設備
	<input checked="" type="checkbox"/> 泡消火設備		<input checked="" type="checkbox"/> 不活性ガス消火設備
	<input type="checkbox"/> ハロゲン化物消火設備		<input type="checkbox"/> ハロゲン化物消火設備
	<input type="checkbox"/> 粉末消火設備		<input type="checkbox"/> 屋外消火栓設備
	<input checked="" type="checkbox"/> 自動火災報知設備		<input checked="" type="checkbox"/> 自動火災報知設備
	<input type="checkbox"/> ガス漏れ火災警報設備		<input checked="" type="checkbox"/> 非常警報設備 (放送設備に限る。)
	<input checked="" type="checkbox"/> 誘導灯		<input checked="" type="checkbox"/> 誘導灯
避 難 設 備 ・ 建 築 設 備 等	<input checked="" type="checkbox"/> 排煙設備		<input type="checkbox"/> 連結散水設備
	<input checked="" type="checkbox"/> 非常コンセント設備		<input checked="" type="checkbox"/> 無線通信補助設備
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/> 非常用の照明設備		<input type="checkbox"/> 機械換気
	<input checked="" type="checkbox"/> 非常用エレベーター		<input checked="" type="checkbox"/> 防火区画 (構成機器設備)
	<input checked="" type="checkbox"/> 防煙区画 (構成機器設備)		<input type="checkbox"/> ITV設備
	<input checked="" type="checkbox"/> ガス緊急遮断弁		<input type="checkbox"/>
工事者区分	電 源 工 事	長洲防災株式会社	
	配 線 工 事	//	
	配 線 工 事	//	
	機器の取付工事	//	
	機器の取付工事	//	
	機器の取付工事	//	
その他			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項の□印内をチェックすること。
- 3 工事者区分欄には、設備会社名等を記入すること。

## 別記様式 10

パッケージ型消火設備の概要表

種 別	Ⅰ型× ( 2 ) 台 ・ Ⅱ型× ( ) 台									
認 定 番 号	P G - 0 3 1 号				型式記号	K L W - 8 0 2				
消火薬剤貯蔵容器等	加圧・蓄圧 ( MPa )				材質	S P H C		内容積	43.3 L × 2 本	
消 火 薬 剤	種 別	第3種浸潤剤等入り水				型式番号	鑑剤第19～1号			
	貯 蔵 量	( 1 台当たり ) 4 0 L × 2 本 = 8 0 L								
加 圧 用 ガ ス	ガスの種別	窒素・二酸化炭素								
	充 填 量	( 1 台当たり ) m <sup>3</sup> ・L・kg 5 1 0 × 1 本				充填圧力	1 4 . 7 MPa			
ホース等	材 質	合成ゴム				ノズル切替有無	有・無			
	寸 法	長さ 2 5 m (Ⅰ型・Ⅱ型)								
	ホース収納方式	リール収納方式 ・ ホース架収納方式								
設 置 場 所	設 置 階	1	2							
	台 数	1	1							
電 源		単相・三相 AC 1 0 0 V 電灯回路・動力回路								
	常用電源回路	D C V A H				充電方式：トリクル・浮動 使用別：専用・共同				
	非常電源回路	種別 ( DC V A H )				充電方式：トリクル・浮動 使用別：専用・共同				
配 線	表 示 灯 回 路	露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他 ( )								
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管理設・その他 ( )								
放 射 性	放 射 率	2 0 . 8 L / min								
	放 射 距 離	1 3 ~ 1 5 m								
	全量放射時間	約 2 2 0 秒								
備 考										

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○で囲むこと。

## 別記様式 11

パッケージ型自動消火設備の概要表

認定番号・設置台数		認定型式番号		〇〇〇号×	〇台	型式記号	〇〇〇〇	
消火薬剤貯蔵容器等		加圧・蓄圧 ( MPa)	材 質	〇〇		内 容 積	〇〇 L × 1 本	
消 火 薬 剤		種 別	強化液			型式番号	〇〇〇〇	
		薬 剤 量	容器別数量		〇 L × 容器本数	1 本	L × 容器本数	本
					L × 容器本数	本	L × 容器本数	本
					L × 容器本数	本	L × 容器本数	本
					L × 容器本数	本	L × 容器本数	本
				=総量		〇〇	L	
加 圧 用 ガ ス		ガスの種別	窒素・二酸化炭素					
		充 填 量	(1台当たり)		20m <sup>3</sup> ・L・kg ×	1 本	充填圧力	14.7MPa
本 体 設 置 状 況		薬剤貯蔵容器等		鑑認バ第〇〇号			接地端子	有・無
感知部	感知器の種別	差動式 スポット型 ( )			型式番号：感第 号 × 種 個			
		定温式 スポット型 (防水70°)			型式番号：感第 〇〇〇号 × 〇種 〇個			
		定温式 スポット型 (防水90°)			型式番号：感第 〇〇〇号 × 〇種 〇個			
		式 型 ( )			型式番号：感第 号 × 種 個			
検 出 方 式		消火設備専用の熱感知器2種類の検出方法						
音 響 装 置		音声・サイレン・音声+サイレン・ブザー その他 ( )				連動有無	有 ( ) 無	
手 動 起 動 方 式								
放 出 導 管		主 管	材質：JISH3300呼び方：25A			分 岐 管	材質：金属製	
		最大長さ 90 m						
放 出 口		材質： 〇〇〇		放射量： 14.4 L / min				
補 助 散 水 栓		屋内消火栓 (1号・2号・易操作1号) × 台			I 型 ×	3 台	II 型 ×	台
電 源	常用電源回路	単相・三相 AC 100V 電灯回路・動力回路						
	非常電源回路	種別 (蓄電池設備) DC 24V 1.65AH	充電方式：トリクル・浮動			使用別：専用・共同		
配 線	常用電源回路	露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他 ( )						
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管理設・その他 ( )						
	警 報 回 路	耐火電線・電線管露出・電線管理設・その他 ( )						
	その他の回路	IV電線・露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他 ( 耐火電線 )						
階	階面積	主 な 用 途	同時放射区域	最大同時放射区域面積	放出口数	備 考		
1 階	81.52m <sup>2</sup>	事務室	15区域	15.810m <sup>2</sup>	53個			
2 階	26.42m <sup>2</sup>	居室	14区域	16.560m <sup>2</sup>	48個			
3 階	26.42m <sup>2</sup>	居室	14区域	17.335m <sup>2</sup>	48個			
PH階	10.2m <sup>2</sup>	設備室	2区域	16.551m <sup>2</sup>	8個			
階	m <sup>2</sup>		区域	m <sup>2</sup>	個			
階	m <sup>2</sup>		区域	m <sup>2</sup>	個			
階	m <sup>2</sup>		区域	m <sup>2</sup>	個			
階	m <sup>2</sup>		区域	m <sup>2</sup>	個			
合 計			45区域		157個			
備 考	補助散水栓に代えてパッケージ型消火設備を設置する。							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○で囲むこと。